利根川砂防通信

砂防学習会 in 軽井沢町立中部小学校を開催しました。

とね川さぼう
国土交通省 利根川水系砂防事務所

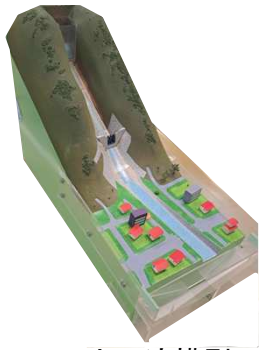
第19号 令和8年11月12日

令和8年10月29日（木）・30日（金）の2日間、軽井沢町立中部小学校の5年生約90名を対象に砂防学習会を開催しました。学習会では、自然災害体験車による土砂災害の疑似体験、火山灰が積もった斜面に雨が降ることにより泥流が発生する火山泥流の仕組み、土石流模型の実験で砂防堰堤が土石流をせき止める効果、また、土砂災害・防災に関する動画視聴により、土砂災害の種類や前兆現象・災害時の避難行動について学習していただきました。

今回の体験学習を通じ、身近で起こりうる自然災害や砂防の役割、防災意識の向上を深める貴重な機会となれば幸いです。



土石流模型を使った実験



土石流模型



ココアパウダーを火山灰に見立てた火山泥流の実験



自然災害体験者乗車体験









土砂災害・防災に関する動画視聴

ーアンケート結果（抜粋）ー

- 災害が起こったとき、自分の身は自分で守ろうと深く感じられて、勉強になった。
- 砂防堰堤が石などをせきとめて、あふれると思っていたけど、ちゃんと止めてくれてすごいと思った。災害はあらためて危険だと思った。
- 火山災害のことは少し知っていたけれど、もっとくわしく知れて考えが深まった。
- 四年生の時に総合の授業で、ひなんじょでベッドはどうするか、トイレはどうするか、実際にチームに分かれて勉強をしたけど、ひなんじょにいくまでは、どの段階でひなんするかは知らなかったので、分かってよかったし、ひなん段階は「5段階まで」など、いろいろなことを知れてうれしかったです。
- 体験車がこわかった…。町をどうやったら守れるか、みんなで考えれたのが楽しかった!
- 分かりやすいご説明と画像を本当にありがとうございました。

利根川水系砂防事務所では、砂防の重要性や仕組みを実感していただくことを目的として管内（御代田町、佐久市、軽井沢町、小諸市、長野原町、嬬恋村、片品村）の小学校と連携し児童を対象とした砂防学習会を毎年開催しています。

【小学校・中学校関係者の皆さま】
「砂防学習会」（出前講座）に関するお問い合わせ先はコチラ↓
https://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/soshiki00000039.html